

# 「高浜地域の緊急時対応」の主な改定のポイント（案）

平成29年4月27日

## 1. 平成28年度原子力防災訓練の実施に伴う主な改定案

- (1) 屋内退避施設等の充実
  - 放射線防護施設の充実
  - 複合災害等により家屋による屋内退避が困難な場合に備えた放射線防護施設以外の屋内退避施設の設定
- (2) 渋滞対策・避難状況把握のための対策強化
  - ヘリによる映像配信を活用した誘導・交通対策の強化
  - 渋滞や複合災害等による道路混雑時における代替経路等の新たな設定
- (3) 複合災害により家屋にて屋内退避できない住民等に対する対策
  - 複合災害時の屋内退避の考え方について具体化
- (4) 県境を跨ぐ広域避難の円滑化
  - 避難先施設にて駐車場確保が困難である等の場合に備え、車両一時保管場所を設置
- (5) 安定ヨウ素剤の確保体制の対応強化
  - 国、関係機関による UPZ 内外にて安定ヨウ素剤が不足した場合の確保策を明記
- (6) UPZ 内福祉車両確保策の具体化
  - UPZ 内における位置する自治体毎に、一時移転等の際の福祉車両の確保策を明記
- (7) 観光客等一時滞在者への情報伝達方法の具体化
  - 一時滞在者へ情報伝達手段及び警戒事態のタイミングにて避難の呼びかけを行うことを明記

## 2. その他

- (8) 大雪・暴風雪時の対応
  - 警報等発表時は天候回復まで無理に避難せず屋内退避を優先する等の基本方針を明記
- (9) 乳幼児向けゼリー状安定ヨウ素剤等の対応
  - 乳幼児向けゼリー状安定ヨウ素剤の備蓄及び配布を明記
  - 安定ヨウ素剤の緊急配布場所及び備蓄場所の明記